

洋菓子地域一番店を強固にする 業務プロセス改善のための機械化

株式会社 パレット

- 事業分野類型 設備投資のみ
- ものづくり分野 製造環境

事業の概要

当社は1987年に創業、企業へと成長を図り、現在5店舗を運営しています。安全安心、美味しい、地域に根ざしたケーキ屋さんとして、「洋菓子地域一番店」を目指しています(図1)。

◆人が育つ会社づくり

社内技術認定や国家資格を活用し、段階的に成長を促す人材育成を図り、スキルアップと社員定着につなげてきました。当社の3年以内の定着率は92%になります。店長へ権限移譲し、現場からの改善提案制度や自主的なQC活動を推奨し、有能な人材の確保と育成に努めてきました。

◆素材選びの基準「100年素材」

当社は創業以来、親子三代100年前から食されてきた安全安心の本物素材「100年素材」を原材料選びの基準とし、「心に残るお菓子作り」を目指してきました。

◆一店舗一厨房主義

閉店間際でもバースデーケーキをオーダーいただけるなど、毎日作りたてのお菓子を提供するために、全ての店舗に厨房を併設し、製造スタッフ(パティシエ)を配属しています。



図1 パレット本店外観

事業の内容 — 取り組みの経緯・実施内容 —

消費者ニーズは「安さ納得消費からプレミアム消費へ」、少しでも美味しく安全安心なものを求める傾向が強くなっています。当社の強みである「作りたての鮮度」「良質の素材」「ここにしかないOnly One」にさらに磨きをかけた高付加価値商品の開発や、こだわりのある豊富な品揃えによる「顧客が商品を選ぶ楽しさ」の提供が必要になります。また、見栄えやボリュームを確保し全員に行き渡ることが求められるお土産需要をはじめ、カジュアルギフトや高齢者需要などで「美味しいものをちょっと」というニーズに応える個包装対応が求められています。

しかし、粗熱を取るための自然冷却および冷蔵庫での冷却工程と、手作業の個包装工程がボトルネックとなり、コスト高や繁忙期の労働負荷・販売機会ロスが大きな課題となっていました。この課題を解決するために、職人技術を要しない工程に設備投資を行いました。

◆プラストチラーの導入(図2)

均質な急速冷却による冷却時間の短縮と鮮度・味品質の確保および、細菌発生温度帯の短時間通過により安全性の向上を図りました。プリンの場合、従来180分が100分と45%時間短縮できました。また、閑散期に製造し在庫でき、繁忙期に人手を製造に集中できるようになりました。



図2 プラストチラー

◆個包装機の導入(図3)

個包装工程の機械化・業務プロセス改善により、手包装では毎時90～180個であったものが、機械包装では毎時600～3,600個と、大幅に生産性が向上しました。焼き菓子の新たな商品開発や販路開拓につながっています。



図3 個別包装機

取り組みの成果

取り組みの成果である業務プロセスの大幅な改善は、労働環境の改善や人的資源の最適活用、販売機会ロスの削減、さらに熟練職人が若手を育成する時間的余裕や新商品の開発意欲が高まり、新たな商品開発やギフト展開ができ、「従業員満足の向上」や「顧客価値の向上」につながっています。

特に個包装の機械化により、季節変動の大きいギフト需要に対し、短い製造期間での小ロット多品種生産が可能となり、「美味しいものをちょっと」という多様な顧客ニーズに対応した数量・アイテム・価格での高付加価値ギフト商品展開ができました。主力商品の「しあわせスフレ」(図4)は従来の毎年1万個から毎年12万個に、「しあわせのおすそわけ」(図5)はギフト仕様にモデルチェンジし従来の10倍に、生産・販売数量が伸びています。また、ロテルド比叡のウエルカムスイーツや琵琶湖ホテル、びわ湖花街道のお土産商品(図6)など地域を代表する宿泊施設に採用され、新たな販路を開拓しています。

直営店小売および新規卸売により、ギフト売上比率は従来の25%から40%(2020年度目標)に近づいており、焼き菓子の売上高が10%拡大し、利益率が大幅に向上しています。



図4 しあわせスフレ



図5 しあわせのおすそわけ



図6 百人一首

今後の展望

洋菓子店経営の中核は「人づくり」と考えています。「モノづくり」革新が、女性社員が長く勤務できる労働環境の改善や人材育成の試みにチャレンジする企業風土を創り、強い経営体質を生み出し、従業員満足と顧客満足の向上につながると考えています。女性幹部社員への事業承継を推し進める一方で、育休社員や出産退職した元社員の復職希望が増加しています。組織風土や職場の空気感が、「ここにいる人たちとずっとここで働きたい」という帰属意識や一体感を醸成していくと考えています。

「人づくり」のための土台づくりとして「モノづくり」革新に取り組むことで、大切な「魂の伝承」ができるようになることがパレットの目指す経営の姿です。地域密着ブランドや働き方のあるべき姿を示していきたいと思っています。

会社概要

事業者名

株式会社 パレット

代表者名

代表取締役 前田 省三

所在地

〒520-0025
滋賀県大津市皇子が丘3丁目3-23

設立年月日

1988年5月1日

連絡先

T E L : 077-525-1231
F A X : 077-525-9394

企業HP

<http://www.e-palette.jp>

資本金

1,000万円

従業員数

45人

業種

食品製造業

担当者

代表取締役 前田 省三

T E L : 077-525-1231
Email : info@e-palette.jp

